

## まごのてグループ株式会社 統合開発室 第70回会議

日時：令和7年11月26日（水）18時～19時

場所：ルシェーナ（長楽館テラスCORAL）

住所：京都府京都市東山区円山町604

### 参加者

|                      |       |       |
|----------------------|-------|-------|
| まごのてグループ株式会社         | 知野    | 取締役   |
|                      | 堤     | FC本部長 |
| セルフサポート株式会社          | 峯     | 代表取締役 |
| 株式会社ジャストライフ          | 武村（聡） | 代表取締役 |
|                      | 植野（泰） | 取締役   |
| グリーンライフ株式会社          | 中村（豪） | 代表取締役 |
| ライフプラス株式会社           | 林     | 代表取締役 |
| 株式会社びりーぶ             | 加藤    | 代表取締役 |
| ほっと株式会社              | 石田    | 代表取締役 |
| 株式会社クローバー            | 千葉    | 代表代行  |
| 株式会社ジオックス            | 岡本（豪） | 取締役   |
| 株式会社サンフラワー           | 大橋    | 代表取締役 |
| 株式会社歩                | 森實    | 代表取締役 |
| 株式会社ワンアップ            | 稲田（貴） | 代表取締役 |
| 株式会社Mirise           | 辻     | 代表取締役 |
| 株式会社アイケア             | 西村（仁） | 代表取締役 |
| 株式会社YELL             | 黒田    | 代表取締役 |
| 株式会社紫Yukari          | 牧野    | 取締役   |
| 株式会社Mic Corporation  | 住里    | 代表取締役 |
|                      | 田辺    | 取締役   |
| 株式会社P. yes. P        | 玉井    | 代表取締役 |
| らいふぴーす株式会社           | 土居    | 代表取締役 |
| Roots株式会社            | 松井    | 代表取締役 |
|                      | 中島（光） | 取締役   |
| 株式会社Dear fam         | 藤田（和） | 代表取締役 |
| 株式会社Coccolle         | 小澤（大） | 代表取締役 |
| 株式会社ブルーム             | 和田    | 代表取締役 |
| 株式会社ルミエール            | 奥村    | 代表取締役 |
| 株式会社QUON             | 西村（親） | 代表取締役 |
| 株式会社fellows          | 清水（直） | 代表取締役 |
| 株式会社Circle           | 清水（大） | 代表取締役 |
|                      | 片桐（志） | 取締役   |
| 株式会社オレンジ             | 安藤    | 代表取締役 |
| メディカルサポートエヌアンドエヌ有限会社 | 早川    | 代表取締役 |
| 株式会社若泉L&L            | 若泉    | 代表取締役 |
| 株式会社GLANZ            | 森永（有） | 代表取締役 |

<オブザーバー>

|                   |    |       |
|-------------------|----|-------|
| 株式会社Banbaya       | 馬場 | 代表取締役 |
| 一般社団法人福祉介護事業支援夕映舎 | 住田 | 代表理事  |

(敬称略)

## 1. 開会あいさつ

株式会社ジャストライフの武村代表取締役より開会のあいさつがあり、そのまま武村議長の司会により議事が進行した。

## 2. 議題（協議・報告事項）

セルフサポート株式会社の峯代表取締役より、以下の①～④について黒帯会議での決定・確認事項として、報告がなされた。

### ①出店ルールについて

黒帯事業所が2店舗以上ある区域において新たに4店舗目を出店するときのルールを設定。

黒帯執行部を選定する際の基準（※）に照らして順位を付け、その区域のリーダー企業を決める。来期（2026年3月～）適用。

※役員員の平均年収+税引き前利益+いち事業所あたりの平均月商の合計額

### ②重要事項説明書と運営規程について

- ・「外出時の移動中の介護において、そのすべてに係る経費（交通費・入場料・飲食代等）についてはご利用者負担とさせていただきます。ただし飲食に関しては1回につき1,000円以内はヘルパーの負担とさせていただきます」について、運営規程にも載せておくよう指摘があった。

オブザーバー夕映舎の住田代表から補足があり、夕映舎関与先事業所においては、すでに上記文言は順次運営規程に記載済であることが報告された。

- ・重要事項説明書の従業者人数欄は、サ責の人数などの変動に応じてその都度実態に合わせて変更すること。都度見直すことが困難な場合は、「〇名以上」という表記にすることも可。

### ③文化を変える時の提議について

協議の結果「文化を変える時の提議」には、おおむね5人以上の合意が必要であるという条件は変わらないという結論となった。

その場で行われた株式会社Mic Corporation住里代表取締役からの疑義に答えるべく、これまで文化とされてきた「まごのてグループの文化」「暗黙のルール」等について、改めて植野会長に確認をとることとなった。

### ④時給改定について

最低賃金について再確認を行い、京都府内の事業所については11月1日より同行時給は1,130円とすることを確認した。これは、前回統合開発室会議において決められていた事項ではあったものの、やや曖昧な決着となっていたので、今回改めて確認されたものである。

### 3. 各事業所提案及び企画

堤FC本部長より、この間に同席した運営指導において明らかになった注意点について、発表がなされた。

- ・3号研修について、喀痰吸引等登録事業所となっているか必ず確認するように。  
(京都府ホームページ <https://www.pref.kyoto.jp/jigyousho/kakutankyuin.html>)  
※ただし、こちらは令和6年7月23日現在のリストであるので、その後に登録された事業者は掲載されていない。
- ・令和7年11月13日に実施された、まごのて丹波口事業所での運営指導において、従来なんら問題にされてこなかった「ABC方式」について指摘があった。しかしこれは、運営指導の場においては一通りの説明を聞いて納得していたはずの担当職員さんが、後日になって蒸し返してきたという特殊ケースであり、当日はすぐにご納得いただいたがために省略していたLINEワークスの説明や、記載項目D（サ責からの指示）についての説明を補足することにより、解決する見込みである。

### 4. 各事業所提案及び企画

- ①株式会社Banbayaの馬場代表取締役より、カレンダーは12月に発送するので、いましばらくお待ちください、とのお知らせがあった。  
また、Banbayaにてサービス提供が可能な「AIセミナー講師」「SNS活用術」等について、まごのてグループのメーリングリストを通じてアピールしていこうと思うので、ぜひ見てください、というお知らせもあった。
- ②株式会社Mic Corporationの住里代表取締役より、同社が来年2月1日で開業10年の節目を迎えるにあたり、一乗寺に2店舗目をオープンすることが発表された。  
それとは別に、『時給表』や『運営マニュアル』について、どこまでがグループの所管で、どこからが夕映舎の業務なのかが不明確なので、区分けをはっきりしてほしい、との要望が出された。これを受けて議長から、『運営マニュアル』は夕映舎が制作して販売しているものであること、『時給表』についてはまごのてグループ本部と夕映舎にて協議が必要であろう、との見解が示された。  
※編者注：『時給表』等の区分けについては、今後の各種会議の場等を借りて発表される見込み。
- ③グリーンライフ株式会社の中村代表取締役より、11月中旬に同社の運営するシェアハウスにおいて、駐輪していたバイクが2台盗難に遭ったことが報告された。これは、ハンドルロックが掛けられていなかったことが原因であるが、こうした事態に備えての「盗難保険」等も重要になってくるとの注意喚起がなされた。
- ④堤FC本部長より、左京区の福祉事務所において「障害福祉は、これから絞っていきます」との不吉な言葉をいただき、げんに居宅介護利用者が重度訪問介護への切り替えをされたり、シェアハウスにおいて複数人のサービスを1人分としての報酬しか出さなくなる見込み等が示されたりしたとのこと。
- ⑤夕映舎の住田代表より、介護事業に対する補助金及び来年度の臨時の報酬改定がすで

に閣議決定されたことであり、おそらく年末から年度末にかけて、また様々な情報が飛び交うことになることが予想されるが、これについて夕映舎としても随時お知らせをしていくので、よろしく願いいたします、とのお知らせがなされた。

## 5. 協議・承認

### \* 上記議題承認の是非

議題③については、今後植野会長への確認がとられる見込みで、その他の議題は報告事項なので、とくに承認の是非はとられなかった。

## 6. 次回会議開催日時の決定

次回の第71回まごのてグループ統合開発室会議は、新年会を兼ねて令和8年1月12日（祝）に開催されることが決定した。会場については未定なので、後日グループ本部より発表がなされる見込み。